

会議録（要旨）

会議の名称	多摩北部都市広域行政圏協議会 令和7年度 第2回協議会
開催日時	令和7年10月31日（金） 午前10時02分から午前10時38分まで
開催場所	多摩六都科学館 2階 201会議室
出席者	小平市 小林 洋子 市長 奥村政策課長 東村山市 渡部 尚 市長（会長） 湯浅崎経営政策部次長 清瀬市 澁谷 桂司 市長（欠席） 小林経営政策部長 東久留米市 富田 竜馬 市長 佐藤企画調整課長 西東京市 池澤 隆史 市長 門倉企画政策課長 東京都 総務局行政部 佐藤多摩振興担当課長（欠席）五十嵐課長代理 石堂主事 事務局 東村事務局長 高田次長 藤山主査
議 事	議案第2号 令和8年度多摩北部都市広域行政圏協議会歳入歳出予算について
協議事項	(1) 多摩六都広域連携プラン（第五次多摩北部都市広域行政圏計画）素案について (2) 文書保存年限表の設定について
報告事項	(1) 令和7年度専門委員会の活動状況について (2) 令和7年度多摩六都フェア活動状況程等について (3) 協議会ニュースの発行について
会議資料	議案第2号 令和8年度多摩北部都市広域行政圏協議会歳入歳出予算 資料1 多摩六都広域連携プラン（第五次多摩北部都市広域行政圏計画）素案 資料1-2 パブリックコメントの実施について 資料2 文書保存年限表の設定について 資料3 令和7年度専門委員会の活動状況について 資料4 令和7年度多摩六都フェアの日程等 ※協議会ニュースは当日机上配布
記録方法	発言者の発言内容ごとの要点記録
会議内容	
1 開会	会長挨拶 東京都総務局行政部多摩振興担当課長代理挨拶

2 議事

議案第2号 令和8年度多摩北部都市広域行政圏協議会歳入歳出予算について

●事務局から、議案第2号により説明

・歳入歳出予算の総額、1千888万6千円で、前年度より減となったが、過去10年間では、3番目に大きい予算となった。

・歳入、分担金及び負担金が、前年度比、216万2千円の増。東京都都市整備局の補助金がなくなること、令和8年度は、現時点で、契約差金が前年度予算策定時の3分の1であることにより、繰越金が大幅に減となったことによる。

・歳出、会議費、来年3月に西武鉄道が運賃値上げを実施することによる増。

・事務費、鉄道運賃の値上げ分と来年度は委員長市と事務局が別になることでの出張回数増や事務局移転、5市平均人件費の増による増。

・調査研究費、印刷物の部数の見直し等や計画策定支援業務の終了による減。

・予備費、実績等勘案し、前年度と同額。

—異議なし 承認

3 協議事項

(1) 多摩六都広域連携プラン（第五次多摩北部都市広域行政圏計画）素案について

●事務局から、資料1、資料1-2により説明

・7月の第1回協議会后、各専門委員会等の意見を踏まえ、素案を取りまとめた。

・ページの付番を表紙から1ページと数えるようにした。

・Ⅲ2、圏域を取り巻く状況については、時点修正や社会情勢の変化やトレンドを踏まえ、改稿。(2)人口減少による社会変容については、内容の見直しと合わせ、労働市場への影響、デジタル社会の実現の2か所について、項タイトルを見直し。

・図表に関しては、直近の状況になるよう、修正。

・取組テーマ2「都市基盤が充実した多摩六都」、鉄道利便性の向上から、鉄道駅の安全性及び利便性の向上にタイトルを変更。また、前段の記載について、国や都、鉄道事業者の役割を明示するよう、修正。

・3-2-1 地域共生社会への広域での取組、前段の記載について、地域共生ではなく、地域包括ケアシステム等の説明であり、見直しが必要との指摘があり、地域共生社会の内容に沿うよう、記載を修正。

・取組テーマ4、「文化を育みスポーツに親しむ多摩六都」、「現状と課題、科学館について、令和5年の法改正に関する記述がなかったのを追記。

・取組テーマ6「新たな行政ニーズに対応していく多摩六都」、現状と課題の1つ目のマル、「圏域の住民の利便性を向上させる施設運営を行っていくことが必要です」と記載していたが、内容では、施設関係については、5市による連携・協調の可能性について研究・検討としていることから、「利便性を向上させる」を削除。

・パブリックコメントを実施する。実施期間は11月10日から12月10日、対象者は圏域に在住、在勤、在学又は活動している方、圏域内の企業及び団体。

・実施方法は、各市の窓口については閲覧対応。東村山市のみ配布は入っているが、事務局が、閲覧場所である情報コーナーの奥にあるため、配布は原則事務局で対応。不在時は、情報コーナー対応とする。多摩六都科学館は配布のみ。事務局ではホームページ対応、閲覧・配布を実施。

・意見提出は、記入用紙を郵送・持参、またはLogoフォームによる。

・パブリックコメント実施後、寄せられた意見についてはその内容と協議会の考え方をホームページで公表予定。

・審議会委員へはメールでパブリックコメント実施の案内を送付するとともに、書面にて意見聴取とする。

(小平市 小林市長)

・意見聴取について子供からの意見を聴取することは考えているのか。

(事務局)

・子供の意見聴取については専門部会で実施する必要があると意見があり、多摩六都科学館

に子供向けの概要版と意見聴取用の紙を用意し、配布をお願いする。

—異議なし 承認

(2) 文書保存年限表の設定について

●事務局から、資料2により説明

・原則、3年保存とし、一部例外として、永年保存と1年保存の設定としたい。

(西東京市 池澤市長)

・今回、保存年限を定めることにより現在ある段ボール70箱程度の書類がどれくらい整理されるのか。

(事務局)

・精査についてはこれからだが、10箱から20箱は整理できると考えている。永年保存についてもできるだけ整理したい。

(東村山市 渡部市長 (会長))

・多摩六都科学館の設立当時の文書については貴重であるので、できれば多摩六都科学館に移管を検討したい。

—異議なし 承認

4 報告事項

(1) 令和7年度専門委員会の活動状況について

●事務局から、資料3により説明

・都市建設専門委員会：7月9日(水)第1回を開催。道路、鉄道事業に関する進捗状況等について情報交換、11月5日(水)に第2回を開催予定。

・緑化専門委員会：水と緑ウォッチングウォークを10月11日(土)に開催。

・生涯スポーツ専門委員会：現在、体育・スポーツ施設の広域利用のアンケート調査を実施している。

・産業・観光推進専門委員会：7月25日(金)第2回を開催、東京都市長会助成金事業について検討。また市長会助成金を活用した動画制作の打ち合わせ会を2回実施。

・広域行政圏計画専門委員会：第2回専門部会を8月25日(月)に開催、その後、素案確定に向けた調査を実施。それを受け、第2回専門員委員会を10月14日(火)に開催。

・文化芸術施策担当実務者連絡会：7月8日(火)第1回を開催。多摩5美術展の課題や対応策について情報交換等を行った。9月1日(月)第2回を書面開催。

(2) 令和7年度多摩六都フェアについて

●事務局から、資料4により説明

・パラアート展覧会が巡回展開催中。小平市、清瀬市の会場は終了。

・多摩5美術展が11月3日(月)より、ルネこだいらにて開催。

→質疑なし

(3) 協議会ニュースの発行について

・19万5千部を圏域5市とその近隣エリアに新聞折込で配布、各市や多摩六都科学館、東京観光情報センター多摩での配架のほか、今年度は、JR八王子駅とJA東京アグリパークでの他団体主催のイベントに配架。また、11月にあるイベントで、多摩観光推進協議会にアグリパークの残部の配架をお願いした。

→質疑なし

5 その他

●事務局から1点連絡

・次回会議の日程：令和8年1月30日(金)午前10時から、多摩六都科学館にて開催。

—質疑なし

6 閉会